

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	石川支部	(2) 記載者氏名	大庭 保夫	会員番号:	11108	事務局整理記入欄	石川-8
分水嶺区分	W093中高山の肩	(3) 山行日:	2004年 5月 15日	(4) 天候	曇 風強し		

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

大庭 保夫	11108	大庭 太洋子	
計		1名	
計		1名	

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	蠅帽子川中高谷出合～中高山林道～中高谷渡渉～中高山西尾根稜線～中高山～中高山肩(分水嶺)												
アプローチ:	国道157号大野市中島～県道上秋生～市道～蠅帽子堰堤～市道終点(駐車地点)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	市道終点	能郷白山	136	34	8.8	35	48	36.8	559.6		9:45		中高谷出合
	西尾根稜線	能郷白山	136	34	20.3	35	47	57.8	907.1	10:12		B-3	稜線第1ピーク
(1)	大ヒノキ	能郷白山	136	34	54.6	35	47	52.4	987.2	11:00		B-2	
(2)	ブナの大木	能郷白山	136	34	58.7	35	47	53.3	1,011.4	11:05		B-3	
	中高山	能郷白山	136	35	15.4	35	47	50.7	1,100.1	12:10	12:20	B-3	
分水嶺到達離別点W093	中高山の肩	能郷白山	136	35	22.6	35	47	44.7	1,114.5	13:01	13:11	B-3	W093
	中高山	能郷白山	136	35	15.4	35	47	50.7	1,100.1	14:02		B-3	
	ブナの大木	能郷白山	136	34	58.7	35	47	53.3	1,011.4	14:36		B-3	
	西尾根稜線	能郷白山	136	34	21.3	35	47	57.8	907.1	15:22		B-2	
歩行終了点	市道終点	能郷白山	136	34	9.8	35	48	36.8	559.6	16:35		B-3	
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間30分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
W093	中高	3	南西	良	方位の違いは設置時からか。周りは表土。

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

1 市道終点から中高山林道に入ると「場所 中高山官行造林地八林班・」の標柱あり。
2 中高山の肩には境界の石柱3本あり。

(9) 水および植生に関連した特記事項

1 分水嶺は、岐阜県側の揖斐川水系根尾西谷川岩ノ子谷と福井県側の九頭竜川水系蠅帽子川に分ける。
2 西尾根稜線に上がる尾根筋はヤブまたは放置されたスギ植林の急登。
3 西尾根は概ねブナミズナラの疎林。岐阜県側は灌木帯。
4 (1)の地点に大ヒノキ、(2)の地点付近にブナの巨木、幹周り大人2抱え半。
5 西尾根上部付近～中高山から分水嶺までには、シャクナゲが密生し歩行は相当困難。
6 その他、ネマガリダケやヒノキの古木などが所々で歩行を妨げる。オオカメノキ、リュウブ、ホウノキ、クロモジ、モミジ、などが見られる。

(10) その他の特記事項

1 中高山の肩から西に蠅帽子嶺、東に屏風山への連なりは、木々が密生している。
2 近年まで福井県側ではスギの植林が行なわれていたが、殆ど放置され荒れている。
3 中高山より「肩」の方が標高高く、見た目にも明らか。これを肩とは便宜上のこと。
4 駐車地点は、蠅帽子川が緩やかに流れ、中高谷の合流するところ。河原が広場になっている。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: ①三角点「中高」 ②中高山の肩

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



三角点「中高」



中高山の肩